

ほうでえ～

ありゃ～のう

# 周防大島町の話題



## 認知症サポーターが 1000人を突破しました

「認知症サポーター」は、認知症の人を正しく理解し、認知症の人やその家族を温かく見守り・支援する「応援者」です。認知症の人やその家族が住み慣れた家庭や地域で安心して生活できるまちづくりをめざし、町では認知症キャラバンメイトさんを中心に「認知症サポーター養成講座」を実施しています。これまでではふれあいサロン参加者、小学生、生涯学習グループなどを対象に講座を行っていましたが、今年度は職域での理解の促進をめざし、消防職員、町職員を対象に講座を開催し、多数の認知症サポーターが誕生しました。



9月28日と9月29日の2日間にわたり、柳井地区広域消防組合の消防職員を対象にサポーター養成講座を開催し、新たに73名の認知症サポーターが誕生しました。これにより、認知症サポーターの累計が1000人を突破しました。

## ～今 思いをひとつにして～ 情島小中学校でふれあい学校祭

今年度で休校となる、情島小中学校で10月15日、ふれあい学校祭が開催されました。

児童生徒のみなさんは、練習を重ねてきた劇や楽器演奏、朗読劇、ダンスなどを披露し、地域の方々や卒業生など大勢が詰めかけた会場を沸かせました。また、綱引き大会や全員参加で大島音頭なども行われ、忘れがたい楽しいひとときを過ごしました。



## 浮島小学校70周年 タイムカプセルも開封されました

10月9日、浮島小学校の運動会に併せ、創立70周年を祝う記念行事が行われました。当日は、節目の行事とあって地域の方々をはじめ卒業生や過去に在職した先生方も多数参加。賑やかな雰囲気の中、創立50周年記念の際に埋設したタイムカプセルが20年の時を経て開封され、当時の児童の作文や絵、写真などが次々に取り出されました。当時を思い起こさせる品々に思わず涙する姿も。思い出深い一日となりました。

